

臨時増刊
予算特集号
2015 4/25
No.1131

広報 長岡京



子どもたちの未来へつながる
まちづくり



長岡京市は

これがらこんな

まちになります！

歳入

今年度の一般会計の予算総額は、269億7820万円。前年度と比べて約15億円(5.9%)の増加となりました。限られた財源の有効活用を図るため、事業を一から見直し、視野を広くしながら重点施策へ優先的に予算を配分しました。みなさんに納めていただいている税金などがどのように使われるのかをお知らせします。

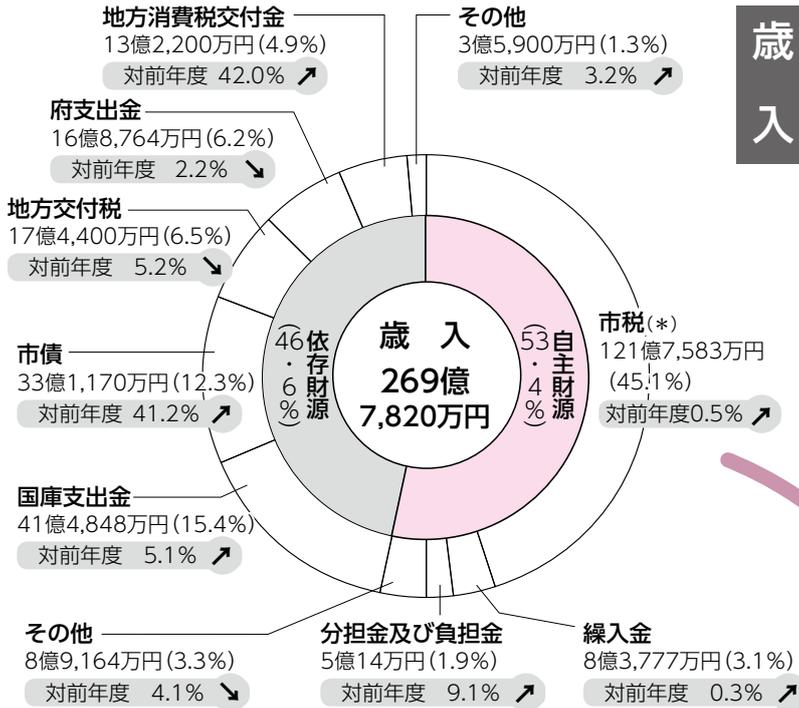
問 財政課 財政係

☎ 9555・9541

FAX 9511・5410

歳入

▽市税のうち「法人市民税」は7041万円(7.0%)の



(*)市税の内訳

区分	27年度	昨年度からの増減
市民税	個人	48億5,253万円 / 1,550万円 / 0.3%
	法人	10億6,940万円 / 7,041万円 / 7.0%
	計	59億2,193万円 / 8,591万円 / 1.5%
固定資産税	48億5,438万円	△2,672万円 / △0.5%
軽自動車税	7,210万円	386万円 / 5.7%
市たばこ税	3億7,940万円	△1,290万円 / △3.3%
都市計画税	9億4,802万円	652万円 / 0.7%
合計	121億7,583万円	5,667万円 / 0.5%

*表の△は、マイナスを表しています。

次のステージを見据えて

長岡京市長 中小路健吾



今年度は、私たちのまちの基本方針を示した「第3次総合計画」の最終年度にあたります。小田市政から引き継いだ事業を着実に進め、総仕上げを行うとともに、5年10年先の次のステージを見据えた将来への布石を打つ一年とします。足元の課題をしっかりと見つめ、子どもたちの未来につながる着実な歩みを進めてまいります。

喫緊の課題への対応を優先

増収を見込み、市税全体では5667万円(0.5%)の増収

▽国や府から入るお金など「依存財源」は国が地方交付税を減額したものの、他の国庫支出金、地方債が増加したため、14億3566万円(12.9%)の増収

歳出

■目的別(円グラフ)

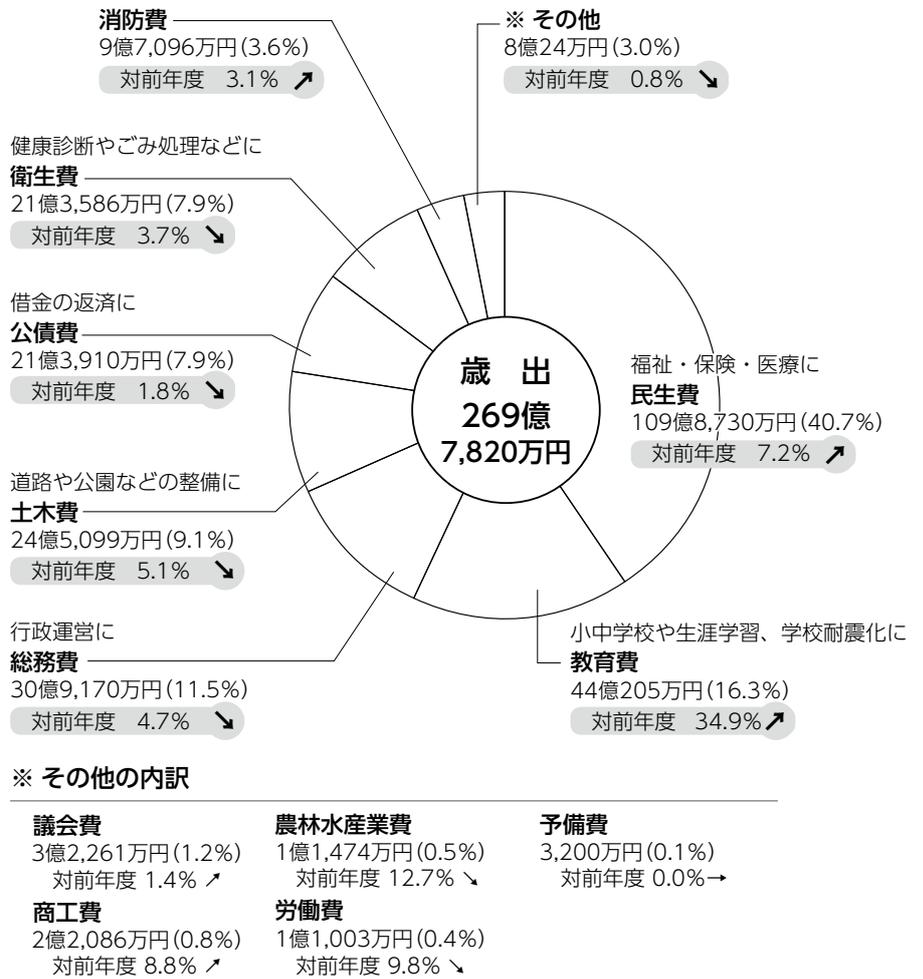
▽主に福祉に使われる「民生費」は障がい福祉サービス費、生活保護費が増えたことや、国民健康保険や介護保険の特別会計への繰り出しが増えたことにより増額
▽「教育費」は神足小学校敷地内の複合化施設の建設が本格化したため増額

■性質別(左表)

▽社会保障に使われる「扶助費」は障がい福祉サービス費や、生活保護費が増えたことによる増額
▽「投資的経費」は小学校と保育所の複合化施設の建設などにより増額
▽「物件費」は住民情報を管理するシステムの移行経費が減ったことにより減額

経費を行政サービスの目的ごとに分類

歳出(目的別)



■歳出(性質別)

経費を人件費や物件費などの性質によって分類

区分	予算額	構成比(対前年度比)
義務的経費 (構成比48.9%)	人件費	48億 18.0% 5,542万円 (0.3%)
	扶助費	62億 23.0% 83万円 (5.8%)
	公債費	21億 7.9% 3,910万円 (△1.8%)
消費的経費 (構成比25.3%)	補助費等	34億 12.9% 8,345万円 (0.4%)
	物件費	31億 11.9% 9,915万円 (△3.5%)
	維持補修費	1億 0.5% 2,390万円 (△2.1%)
投資的経費 (構成比11.9%)	普通建設事業費	32億 11.9% 1,767万円 (47.8%)
その他経費 (構成比13.9%)	繰出金	32億 12.0% 3,490万円 (8.4%)
	積立金	3億 1.3% 5,530万円 (△1.6%)
	貸付金	1億 0.5% 3,648万円 (0.0%)
	その他	3,200万円 0.1% (0.0%)

*グラフや表の金額は、単位(万円)未満を四捨五入しています。

*表の△は、マイナスを表しています。

し、小中学校の耐震化の100%達成や西代公園などの基盤整備にも精力的に取り組めます。さらに、人口減少時代の到来を見越した地方創生や子育て支援、医療・介護・福祉の連携で高齢になっても安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

これから、私たちは、かつて経験したことのない時代に直面します。人口減少や超高齢化、めまぐるしく変化する社会経済など、数え上げればきりがありません。そうした社会情勢や環境の変化にも柔軟に対応していく一歩を踏み出す予算としました。

これからのまちづくりにたった一つの絶対的な正解はありません。

徹底した「対話」を、私の基本方針の一つとしています。双方方向の対話を通じ、課題の発見や解決に向けた取り組みを行い、市民や企業、団体などのみなさんがまちの課題を「自分ごと」として向き合い、「ともに考え創りあげる」解決型の市政を進めてまいります。

そんな市政を目指し、職員はもろろのこと、議会や市民のみなさんとともに、全力で市政を進めてまいります。



スマートフォンなどでバスの位置がわかるように(写真はイメージ)

ま ちの活性化に向けて、市民とともに阪急長岡天神駅周辺のまちづくりをはじめるとともに、新たな拠点となる西山天王山駅周辺の整備を引き続き行います。西代公園(右写真)もいよいよ完成します。バスの現在地が携帯電話やスマホで確認できる「バスロケーションシステム」の導入を補助し、バスの利便性を高めます。



「交流・活力・にぎわい」の創出

新…新たに実施する事業 充…内容を拡充する事業

- 新 バスロケーションシステム導入補助 … 100万円
- 新 阪急西山天王山駅周辺の土地区画整理事業の支援 … 292万円
- 新 立地適正化計画策定業務 … 369万円
- 新 長岡天神駅周辺まちづくり協議会への助成 … 30万円
- 充 バス停改良工事 … 473万円
- 充 西代公園整備工事 … 2億8446万円
- 充 にそと高架下緑地空間整備工事 … 8930万円
- 新 京都・西の観光推進協議会への負担金 … 20万円
- 新 大型観光バス駐車場整備 … 729万円
- 新 ガラシヤ街道ふるさと軽トラ市開催 … 63万円

未来へつながる着実な施策展開



足下の課題を見つめ、子どもたちの未来へ



環境、市民が誇る「水」・「みどり」の保全



小学生のみんなが大好きな給食。旬の野菜は、地元で採れた野菜を使っています

地

元産の農産物を広めるため、学校給食で地元野菜を食べる「地産地消」を進めます。拡大するイノシシなどの有害鳥獣被害の対策も行います。防犯灯のLED化や、西山森林整備への支援、小学生への環境教育も続けます。

- ▽西山の森林整備 … 1668万円
- ▽公共下水道事業特別会計繰出 … 9億2700万円
- ▽防犯灯のLED化 … 680万円
- ▽西山環境教育 … 10万円
- ▽景観学習 … 50万円
- 新 地産地消推進協議会組織運営事業補助金 … 7万円
- 新 八条ヶ池改修工事実施設計委託 … 342万円
- 充 イノシシ等有害鳥獣被害への対策(デジタル簡易無線機購入など) … 291万円
- ▽土地改良事業補助金 … 228万円



安心、いきいき 「健康・福祉」の推進

待

機児童解消を目指し、保育所を改修して定員を増やす予定です。子育て世代を支援するために、医療費の助成や私立幼稚園に通う子の保護者への支援を拡充します。難聴児の補聴器購入助成も始めます。中学校では米国アーリントンとの短期交換留学制度を始めます。

自

立した生活を営めるように就労などを支援します。今春開所した「あつたかふれあいセンター」を多世代が交流できる居場所として運営します。認知症の人が行方不明になった場合の徘徊探知機も充実させます。

多世代が交流できる居場所として運営します。認知症の人が行方不明になった場合の徘徊探知機も充実させます。

待機児童ゼロをめざして

- 新 小規模保育施設への助成 …… 6095万円
- 充 保育所の改修と定員の増加 …… 3億645万円
- 充 民間保育園・認可外保育施設への運営助成 …… 1億1487万円
- 充 民間保育園への児童保育の委託 …… 6億3539万円

子育て支援

- 新 難聴児の補聴器購入助成 …… 66万円
- 新 不育症治療への助成 …… 90万円



今春3園開園した「小規模保育施設」では、2歳児までの子どもを預かります



米国アーリントンへの短期留学では、中学生たちが現地の授業を体験します



今春開館した「あつたかふれあいセンター」。いろいろな世代向けの催しを用意

充 子育て支援医療費

…… 1億6917万円

● 充 私立幼稚園保護者への助成金 …… 5880万円

学校教育の充実

● 新 教育振興基本計画の検証・見直し

…… 364万円

● 新 中学校米国短期交換留学

…… 245万円

● 充 学校教育支援員の配置

…… 1249万円

学校環境の向上

● 新 中学校給食の導入検討

…… 2万円

● 新 給食室空調設備等設置工事実施設計委託

…… 156万円

● 新 学校給食アレルギー対応

…… 55万円

健康を守る

● 充 歯周疾患検診の推進

…… 82万円

▽ 乳がん個別検診

…… 342万円

▽ 胃がんリスク検診の推進

…… 122万円

▽ 風しんワクチン接種助成

…… 48万円

安心な暮らしを守る

● 新 生活保護受給者への就労準備支援

…… 263万円

● 新 生活困窮者自立支援

…… 672万円

● 新 臨時生活支援金の給付

…… 1560万円

● 新 あつたかふれあいセンターの運営

…… 1273万円

● 充 地域包括支援センターを増設

…… 1億8万円

● 充 認知症対策の推進

…… 2440万円

● 充 国民健康保険料の負担の軽減

…… 1億円

● 充 緊急通報体制等整備事業

（緊急通報システム、徘徊探知機）…… 251万円

NEW 第3子以降の保育料が無償化

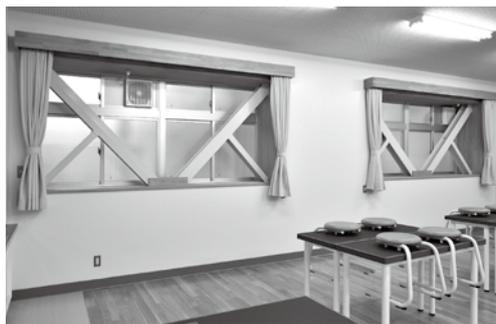
* 所得制限あり

今年度から、第3子以降の保育料が無償化されます。所得制限があります。詳しくはこども福祉課（☎955・9518）へお問い合わせください。



「安全・安心」のまちづくりの推進

社 会福祉協議会が災害の発生に備えて新たに開設する「災害ボランティアセンター」を支援。災害用の備蓄倉庫を長岡第三小学校と長岡第八小学校に建設します。年度内に市立小中学校の耐震化率100%達成を目指し、予算を拡充しています。大雨時の水路氾濫(内水氾濫)を防ぐための神足ポンプ場の改築に向けて準備を進めています。



耐震工事を終えた長岡中学校校舎

- 新 災害ボランティアセンターへの補助金 …… 20万円
- 新 神足ポンプ場基本設計と浸水対策調査検討業務の委託 …… 1395万円
- 新 登録制メールによる災害情報などの伝達 …… 61万円
- 充 災害時要配慮者名簿の整備 …… 541万円

- 充 災害時の備蓄物資・倉庫の整備 …… 518万円
- 充 防災訓練の実施(避難所運営訓練の実施) …… 65万円
- 充 小学校の耐震化 …… 20億6534万円
- ▽住宅・マンションの耐震化補助 …… 2134万円



「地域力」の向上 「文化力」の創出

幅 広い市民から様々な意見を聴く機会を設けるため、市民のみなさんに公募委員名簿への登録を依頼し、登録者が審議会などの委員になる仕組みを始めます。今夏の全国高校総体(近畿開催)で、長岡京市がバドミントンの会場となり、支援を行います。



職員と市民がテーブルを囲んで地域の課題について話し合うワークショップ

- 新 市民公募委員候補者名簿登録・市民ワークショップ参加促進 …… 9万円
- ▽市民活動サポートセンターの運営支援 …… 855万円
- ▽市民活動応援補助金 …… 158万円
- ▽地域コミュニティの活性化 …… 306万円
- 新 西山公園体育館屋根改修実施設計委託 …… 381万円
- 新 西山公園体育館体育室等空調設置実施設計委託 …… 317万円
- 新 高校総体(バドミントン)への支援 …… 910万円
- ▽文化財啓発(遺跡の案内板設置) …… 137万円
- ▽音楽のまちづくり …… 117万円

借金と預金は?
■市債(借金)
増加傾向にあります。国からの地方交付税の不足分を穴埋めする「臨時財政対策債」が4割以上を占め、返済費用は、次年度以降に国から全額交付されます。

■市債(借金)残高の推移

23年度末	232億4,271万円
24年度末	236億5,173万円
25年度末	252億3,605万円
26年度末	268億3,894万円
27年度末	283億5,377万円

* 網掛け部は臨時財政対策債を表しています。

■財政調整基金(預金)

「財政調整基金」は、大幅な税収の減少や災害発生など思わぬ支出の増加に備えた積み立てです。出来る限り取り崩し額を抑え、基金への積戻しも行い、維持に努めています。

■財政調整基金(預金)残高の推移

23年度末	25億9,286万円
24年度末	25億9,801万円
25年度末	28億5,464万円
26年度末	27億8,140万円
27年度末	23億1,991万円

* 市債、基金ともに数値は一般会計。平成26・27年度は見込み額です。

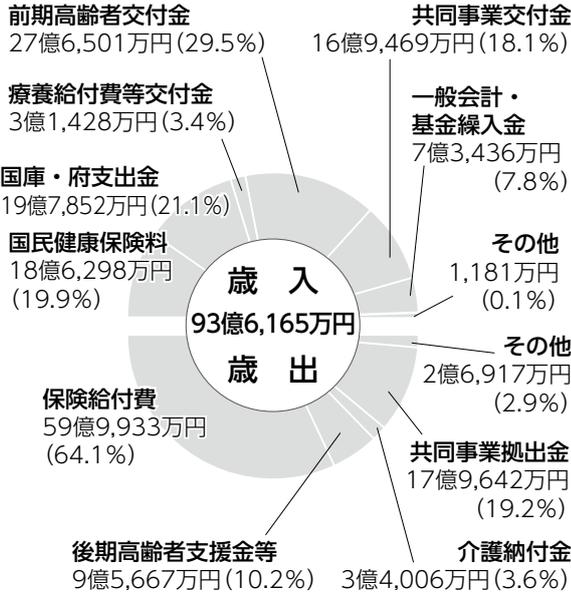
一般会計の他には？

国民健康保険事業の特別会計

前年度と比べて9億8485万円(11.8%)の増加となりました。大幅に増加しているのは、府内の市町村の間で医療費の負担を分け合う「共同事業」で制度の変更があったためです。後期高齢者医療や介護保険等の社会保障制度を支えるための経費がやや減少する一方で、医療給付の額はやや増加すると見込みました。

■保険料の引き上げを抑制

高齢化の進行や加入者の所得の減少などにより、保険料収入の確保が難しくなる一方、歳出は年々増加傾向にあります。歳出を賄うためには保険料を大幅に引き上げる必要がありますが、加入者の負担増をできる限り抑えるために、今年度は一般会計や財政調整基金から繰り入れを行いました。



■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減 (%)
23年度	74億5,208	
24年度	81億6,133	
25年度	83億9,747	
26年度	83億7,680	
27年度	93億6,165	11.8% ㊦

国民健康保険課 国保係 ☎ 955・9511 FAX 951・1929
*1万円未満切り捨てなどのため合計が合わない場合があります。

介護保険事業の特別会計

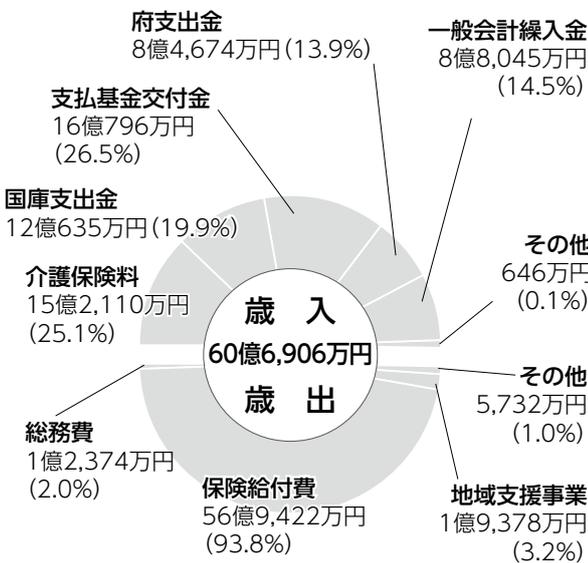
前年度と比べて5億6020万円(10.2%)の増加となりました。予算は平成27年度から新たに開始する「長岡京市第6期介護保険事業計画(平成27~29年度)」に基づいて編成しました。

■高齢化による要介護認定者の増加

本市の高齢化率は25.1%(平成

ここからは、特別会計と水道事業会計の予算をお知らせします。どちらも一般会計とは別に経理しています。特別会計は、特定の事業を行うための会計、水道事業会計は公営企業の会計です。

27年4月1日現在で、前年度と比べて0.9%増加し、年々上昇しています。それに伴い、要介護認定者数も約7%の増加を見込んでいます。歳出のうち、保険給付費は要介護認定者と介護サービス利用者の増加により、前年度と比べて9.2%増加しています。



■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減 (%)
23年度	46億4,593	
24年度	49億5,724	
25年度	51億3,873	
26年度	55億 886	
27年度	60億6,906	10.2% ㊦

高齢介護課 介護保険係 ☎ 955・2059 FAX 951・5410

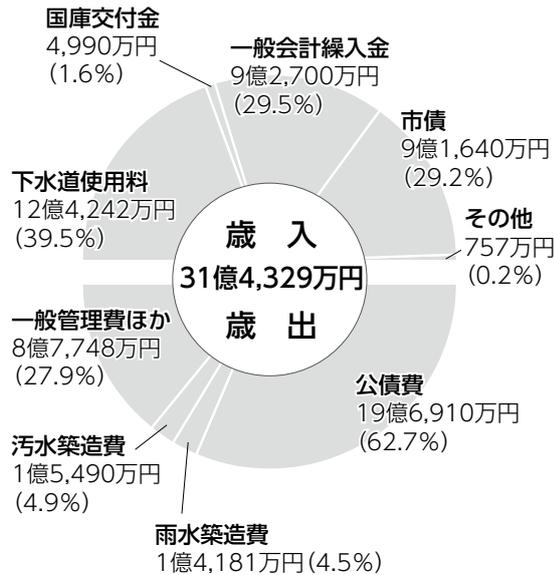
公共下水道事業の特別会計



前年度と比べて1億9440万円（6.6%）の増加となりました。主な要因は、老朽管などの更新工事費や、浸水対策の計画策定費、工事費の増加によるもので、今後も同じ傾向となる見込みです。借り入れた建設費の返済（公債費）もピークを迎えています。

下水道事業は、建設中心の経営から維持管理経営へ転換期を迎えました。今後は適正な施設管理をより効果的に行うため、平成26年度から3カ年をかけて企業会計方式などの導入を進めています。

■災害に強いまちをめざして
汚水事業では、平成25年度に策定



■予算の推移

23年度	30億 530万円
24年度	32億3,997万円
25年度	30億1,676万円
26年度	29億4,889万円
27年度	31億4,329万円 6.6% ↗

問 上下水道部 総務課 下水道係

☎ 955・9714

FAX 951・2200

水道事業会計



水道事業は公営企業として、市の一般会計や特別会計とは別に、料金収入を主とした独立採算制で運営しています。

水道事業会計は、その年の経営活動を明らかにする「収益的収支」と投資的経費として水道施設を整備・更新するための「資本的収支」があります。

■安心・安全な水供給に向けて

本市の水道事業の将来像を示した「水道ビジョン」の実現に向けて、平成27年度～31年度までの5カ年を計

画期間とする「水道事業中期経営計画後期計画」をもとに予算を編成しました。

主な事業は次の3つです。給水区域統合事業の一環として、昨年度に引き続き、北受水ポンプ場の建設工事を行います。あわせて、基幹管路の耐震化や鉛製給水管の取り替え、老朽化した配水管の更新を行います。また、地下水を将来にわたって活用するために、より安全な処理方法を行う新たな浄水施設を設置する工事を行います。

■収益的収支（税込み）

収益的収入	水道料金	20億1,186万円
	受託工事収益	7,515万円
	一般会計補助金	5,609万円
	長期前受金戻入	1億6,913万円
	特別利益	49万円
	下水道徴収受託料ほか	1億636万円
計	24億1,908万円	
収益的支出	府営水道受水費	7億9,025万円
	減価償却費	4億1,135万円
	人件費	2億282万円
	受託工事費	8,840万円
	修繕費	1億3,153万円
	特別損失	919万円
	動力費ほか	5億3,218万円
	計	21億6,572万円
当年度純利益	2億5,336万円	

■資本的収支（税込み）

資本的収入	企業債	4億6,000万円
	加入金・分担金	5,365万円
	負担金	250万円
	固定資産売却代	91万円
	計	5億1,706万円
資本的支出	建設改良費	10億3,457万円
	企業債償還金	2億1,503万円
	計	12億4,960万円

問 上下水道部 総務課 水道係

☎ 955・9538

FAX 951・2200